

島根大学と地域のかけ橋へ

We Love ちいぎ



平成 29 年度 新入生説明会・意見交換会を開催しました。

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告

【リレートーク第 20 回】医療法人橘井堂 津和野共存病院 飯島献一 氏

4/4 平成 29 年度新入生説明会・意見交換会を開催しました。

【日時】4月4日（火）10：00～16：00

【場所】院内食堂 ラパン

【参加者】新入生 22 名・先輩出席者 7 名・その他 25 名

【概要】地域枠等新入生歓迎会を行いました。県知事にもおこしいたご、医学部長や病院長をはじめ関係機関の方から、新入生へ激励の言葉を頂戴しました。新入生からは今後に向けた意気込みの発表、先輩からは学生生活へのアドバイスの一言などもあり、大変盛り上がりました。



地域医療セミナー

4/26

【日時】4月26日（水）18：00～19：30

【場所】島根大学医学部みらい棟 4F ギャラクシー

【講師】角田 耕紀先生（飯南病院 院長）

【テーマ】激熱！！地域医療

【概要】飯南町の高齢化率は 43.3%と島根県内でもトップを走り、高齢化のピークは越えつつあること、これからの医療の使命は QOL の向上であり「癒し支える医療、よりよく生きる、総合的対応力」が鍵になることを話していただきました。このフィールドだから経験できること、このフィールドでしか経験できないことがあるので、「総合」を合言葉に医師がリーダーシップをとって、医療、行政、福祉が多職種連携することで、将来の町づくりにも繋がり、ひいては将来の日本のモデルになり得ることを熱く語っていただきました。



6/20

【日時】6月20日（火）18：00～19：30

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 共通カンファレンス I

【講師】三原 佳代子氏

（松江市社会福祉協議会湖南地域包括支援センター）

【テーマ】介護保険活用術～事例から学ぶ～

【概要】地域包括支援センターに寄せられる相談の 8 割は、介護保険制度に関するものであるが、家族による高齢者虐待への介入、年金支給日に急増する詐欺被害等への対応など広範囲かつエネルギーを必要とする事例が増えていることについてお話しいただきました。また、特定疾患が原因で介護が必要となった 40-50 代の患者のための、心のケアができるショートステイ先の必要性についても興味深い話を聞くことができました。



ランチョンセミナー

【テーマ】自分のキャリアプログラムから学生さんに伝えたい事

【日時】4月19日（水）12：00～12：40

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 共通カンファレンス I

【講師】山本 伸子先生（島根大学医学部 整形外科学 助教）

【概要】結婚・出産というライフイベントと自身のキャリアアップについて、仕事と家庭の両立をどのようにしてこられたのかを具体的にお話しいただきました。診療科を選んだ理由や仕事内容についても、語っていただきました。最後に「心身ともに健康であること」、「興味の持てること、好きなことを選択すると楽しく仕事ができること」など学生へメッセージを伝えていただきました。

【日時】5月25日（木）12：00～12：40

【場所】島根大学医学部みらい棟 1F みらいラウンジ

【講師】川島 耕作先生（島根大学医学部 消化器内科 講師）

【概要】「自分が医師として果たすべき役割、「Life Work」を見つけよう」をテーマに、医師としてどのように歩んでこられたのかをお話しいただきました。入局を決めるまでの道のり、研修医として勤務する中でご自身が感じた大学病院と一般病院の違い、都会と田舎の病院の違いをわかりやすく教えていただきました。どちらを選んでもメリット・デメリットが存在すること、できること、できないことがあるが、どんな環境でも、「今できることを精一杯やろう」、「与えられた環境でできる限りのことを学ぼう」と熱いメッセージをいただきました。

【日時】6月28日（火）12：00～12：40

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 共通カンファレンス I

【講師】金沢 一平先生（島根大学医学部 内分泌代謝内科 講師）

【概要】自分の夢・未来・理想をなりたい将来像として目標を持ち、キャリアを積み重ねて医師として歩んできたことを話していただきました。人とは違うことをしたい、という思いを胸に抱き、非常に積極的に仕事を楽しんでいること、そして家庭での役割など、とても具体的にわかりやすく、おもしろおかしくお話しいたご、笑いが溢れるシーンもありました。仕事と遊びの境界線はないと豪語する先生の姿に、学生さんもとて励まされていたように感じました。最後に、「人が歩んできた道の後ろを丁寧に歩いていくことも大切です。険しい道でも自分が歩きたい道を歩いてみることもとても大事なことです。」と激励をいただきました。

えんネット交流会を開催しました。

【日時】平成 29 年 6 月 7 日（水）18：00～19：00

【参加者】医学生 4 名 女性医師 17 名 お子様 7 名 その他 2 名

【概要】女性医師 17 名をファシリテーターとして、ワークスタイルについて考えるえんネット交流会を開催しました。学生 4 名に女性医師のお子様 7 名も加わり、大変賑やかで和やかな会となりました。普段、なかなか顔を合わせて話す機会のないメンバーで、子育てや、仕事について、また日ごろ感じておられるワークライフバランスのあり方など、十人十色のキャリアの積み重ねを話し合う場となりました。医学生さんも興味深く話を聞き、質問をする様子が見られ、将来像を考える貴重な機会になったようです。



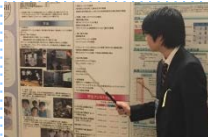
5/13-14 プライマリケア連合学会に参加しました。

【日時】5 月 13 日（土）～5 月 14 日（日）

【場所】島根大学医学部みらい棟 4F ギャラクシー

【概要】5/13～5/14 香川県高松市にて開催された日本プライマリケア連合学会学術大会に参加しました。

当大学からも学生 1 名が「認知症になっても地域で暮らし続けるために～学生からの提言～」をテーマにポスターの発表をしました。ポスター制作、予演会等、地域医療支援学講座がお手伝いさせていただきました。本番の発表はとても堂々とした素晴らしいものとなりました。



平成 28 年度春季フレキシブル実習・プライマリケア学会報告会を開催しました。

【日時】5 月 23 日（火）18：00～19：30

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 共通カンファレンス I

【概要】春季長期休暇を利用し地域へのフレキシブル実習へ参加学生と、5/13～5/14 香川県高松市にて開催された日本プライマリケア連合学会学術大会に発表・参加した学生を対象に報告会を合同で開催しました。

フレキシブル実習・プライマリケア学会での学びや気づきを発表・ディスカッションすることで、それぞれの体験を共有し理解を深める機会となりました。

6/3 ブラッシュアップ講習会 in 出雲を開催しました。

東京北医療センターの南郷栄秀先生をお招きして、ブラッシュアップ講習会 in 出雲を開催しました。

この講習会では、「出雲 EBM workshop2017」をテーマに EBM（Evidence-Based-Medicine）の概念を理解し、EBM の使い方をマスターするとともに、普段の診療業務の中で活かす方法について学ぶことができました。指導医・専攻医の先生方のみならず医学生も受講し、活発なディスカッションが行われました。受講された先生方からも非常に良い講習会だったとの感想をいただき、演習を兼ねた貴重な講習の機会となりました。



6/17 第 13 回総合診療ワークショップを開催しました。

飯南町立飯南病院院長 角田耕紀先生をはじめ、飯南病院・飯南町のスタッフの方を講師としてお招きし、総合診療ワークショップを開催しました。

「人生の締めくくりをみんなで考える」というテーマに沿って、ミニレクチャーを受け、ロールプレイ等を通して人生最大のイベントについて、楽しく学ぶことができました。

参加学生も積極的にディスカッションやロールプレイに参加し、スタッフの皆さんのモチベーションの高さに強く感銘を受けました。人生の最期をどう過ごすのか考える良い機会になりました。

角田先生、飯南病院・飯南町のスタッフの皆さん、本当にありがとうございました！



リレートーク



[第20回]

医療法人橋井堂津和野共存病院

飯島 献一 先生

[津和野共存病院]

〒699-5604

島根県鹿足郡津和野町森村口 141

地域医療はまちづくり

当院では、地域医療実習及び研修を積極的に受け入れています。患者さんにとっては医学生も研修医も院長も同じ医師です。外来、入院、訪問診療、訪問看護、地域包括支援センターなどで地域住民である患者さんを通じて多職種と連携し、その中で、まずは地域を知る、そして、多くの人と交流し、医療人としての技量、知識を地域住民の皆様を提供し、他方、多くの人生経験や生きるすべを学ぶ姿勢も養ってまいります。高齢化率45%の日本の最先端に行く津和野町で、今後の地域医療及びまちづくりはどうあるべきかを自身も日々問いかけている毎日です。こうした取り組みをしながら「私の専門は津和野町です」と言えるような医療人を地域の中で育てていきたいと考えています。

新任の挨拶

皆さんこんにちは。私は、21年間勤務した出雲市消防本部を退職して、平成29年の4月に地域医療支援学講座に就任いたしました布野と申します。

出雲市消防本部では、平成15年に救急救命士の資格を取得し、救急隊や消防隊に配属され、人命救助一筋に勤務してまいりました。その間、嬉しいことや辛いことをたくさん経験しましたが、この貴重な経験を大学での勤務に活かして参りたいと思います。

地域医療支援学講座では、夏季・春季地域医療実習や総合医ネットワーク等の担当業務を行っています。また、博士課程に入学し医学博士取得を目指して、研究業務にも励んでいます。

精一杯、学生の皆さんの支援を行っていきたく思いますのでどうぞよろしくお願い致します。



島根大学医学部
地域医療支援学講座
布野 慶人



平成29年度 夏季地域医療実習告知
(地域医療実習Ⅰ)

地域へでかけよう！

(大田市 吉里の夏風景)

期間

平成29年8月14日(月)～18日(金)

実習期間は上記の内2泊3日～3泊4日

※島前地域は別日程：8月23日(水)～25日(金)

実施地域

松江・雲南・出雲・県央・浜田・益田・

隠岐(島後・島前)の島根県内7圏域のうちいずれか

その他

8月18日(金)PM報告会開催。その後懇親会あり。

現在島根大学医学部HPにて参加受付中！(7/7締切)

【実習費用】島根大学医学部から各実施地区までの旅費は大学が負担。

【対象】島根県の地域医療に興味を持つ医学生(大学・出身不問)

もっと知りたい方は、

島根大学医学部 地域医療実習

検索

で検索！

今後の行事予定について

- 7月12日(水) 18:00～19:30
地域医療セミナー
場所：みらい棟 2F 共通カンファレンス1
講師：山口 拓也先生(加藤病院 神経内科医師)
- 7月18日(火) 12:00～12:40
ランチョンセミナー
場所：みらい棟 2F 共通カンファレンス1
講師：塩田 由利先生(医学部 放射線部 助教)
- 8月15～17日(火～木) 夏季地域医療実習
8月18日(金) 報告会
場所：国際交流ラウンジ

編集

本年度の地域医療支援学講座は、4月の新入生説明会・意見交換会から始まり、地域医療セミナー等様々なセミナーイベントを開催してまいりました。

後記

今後も学生と地域医療を繋げるために役立つ情報発信を行ってまいりたいと思いますので、よろしくお願い致します。